

## 京丹後市教育振興計画

## 施設評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
教育総務課	岡野 真穂
学校教育課	松本 真治
社会教育課	吉田 雄夫

重点目標	3 子どもを健やかに育む教育環境を充実します
基本の方針	災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるために能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。

1. 施策の方向性 **PLAN**

- 災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるために能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。
- 子どもの安全・安心の確保
 

①児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガードリーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。  
②学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。  
③児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。
  - 学校施設環境等の整備充実
 

①学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。  
②学校施設耐震化計画に基づき、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。  
③学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。
  - 個に応じた支援体制の充実
 

①発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行いうため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。  
②日本語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールソポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します。
  - ボランティアによる学習支援の推進
 

①市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。  
②市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます。

## [参考]施策に関連するその他の計画

計画名稱	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画 ↓ 事務事業名稱・事業内容(実績)	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市学校施設耐震化 計画	耐震化に対する国の動向や財政措置の状況を的確にとらえつつ、本市における学校施設の耐震化を可能な限り早く、計画的に進めていくことを目的に、本計画を定めるもの	平成22年11月	平成22年度～平成26年度～	
京丹後市学校再配置基本 計画	急速に少子化が進むなか、本市の次代を担っていく子どもたちに、より良い教育環境や教育条件を整えるため、学校力を高めるための学校規模などを考えた学校再配置の取組を進めていくために策定	平成22年12月	平成32年度～ 前期(H23～27年度)と後期(H28～32年度)に区分し、段階的に再配置を進める	

※各事業の評価・課題について  
は、別紙決算附属資料参照

1. 子どもの安全・安心の確保	PLAN	DO	CHECK	ACT
主な取り組み 事務事業名稱・事業内容(実績)	担当課	決算額(単位:千円) H27決算額 H28決算額 H29予算額	事業の改善 評価を踏まえた今後の方向性	
①児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガードリーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。				
②学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。				
③児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。				
1 学校医委嘱事業 学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。	学校教育課	25,573 24,529 24,283	現状維持	
2 学務経費 学跡簿の管理、就学時健診、小中学校の件を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。	学校教育課	6,350 5,740 6,066	現状維持	
3 学校安全管理事業 保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児・児童生徒を事件や事故から守る。	学校教育課	4,545 6,376 4,917	現状維持	
4 児童教職員健康管理事業 児童及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持増進と小学校の教育活動における安全な環境を整える。	学校教育課	9,291 9,400 10,680	現状維持	

5 生徒教職員健康管理事業	学校教育課	5,424	5,851	6,749	現状維持
生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の健康の保持増進と中学校の教育活動における安全な環境を整える。	学校教育課	86,274	96,516	98,938	拡大
6 小学校スクールバス運行管理事業	学校教育課				
小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。	学校教育課				
7 小学校スクールバス購入事業	学校教育課	18,092	-	10,213	縮小
小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。	学校教育課				
8 小学校通学支援事業	学校教育課	349	413	435	統合(整理)
遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。	学校教育課				
9 中学校スクールバス運行管理事業	学校教育課	71,704	73,769	80,164	現状維持
中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。	学校教育課				
10 中学校スクールバス購入事業	学校教育課	3,092	-	7,323	縮小
中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。	学校教育課				
11 中学校通学支援事業	学校教育課	496	370	352	統合(整理)
自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。	学校教育課				
2. 学校施設環境等の整備充実	事務の改善	H27決算額	H28決算額	H29予算額	評価を踏まえた今後の方針性
主な取り組み	担当課				
1 事務事業名称 事業内容(実績)					
① 学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。 ② 学校施設耐震化計画に基づく、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。 ③ 学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。					
12. 学校再配置推進事業	学校教育課	4,013	1,051	3,307	縮小
京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。	学校教育課				
13. 小学校再配置施設整備事業	教育総務課	-	150	168,267	休止
学校再配置計画の見直しに伴い、平成30年4月の丹波小学校と新山川小学校の再配置により、児童が増加する新山川小学校校舎の建築工事を行つたための実施設計を行う。	教育総務課				
14. 義務教育施設環境整備事業【小中学校非構造部材落下防止事業】 小中学校において、学習環境の向上を図るため、普通教室等の空調化工事の実施、体育館やランチルームなど大規模空間の天井材やガラスなど非構造部材の落下防止工事を行つ。	教育総務課	294,238	266,408	-	終了・廃止
15. 小・中学校情報教育環境整備事業【再編交付金活用事業】	学校教育課	44,580	44,580	44,580	現状維持
平成26年度に整備した市内の全小中学校27校(小学校20校、中学校7校)の情報教室(パソコン等)のリースを行つもの。	学校教育課				
16. 小学校施設改修事業	教育総務課				
老朽化している学校施設が多い中、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、市内小学校19校における施設の改修工事等を行う。(29年度は空調化事業を含む)	教育総務課	66,793	33,630	501,931	現状維持
17. 小学校施設管理事業	教育総務課	29,350	28,742	26,829	現状維持
学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。	教育総務課				
18. 中学校施設改修事業	教育総務課	35,106	31,875	40,300	現状維持
老朽化している学校施設が多い中、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、市内中学校6校における施設の改修工事及び工事に伴う各種業務等を行う。	教育総務課				
19. 中学校施設管理事業	教育総務課	10,431	10,380	8,950	現状維持
学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。	教育総務課				
20. 小学校管理運営事業	学校教育課	146,545	137,610	142,573	現状維持
適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。	学校教育課				
21. 小学校事務補助経費	学校教育課	1,651	1,357	1,543	現状維持
学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。	学校教育課				
22. 中学校管理運営事業	学校教育課	63,071	60,672	60,404	現状維持
適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。	学校教育課				
23. 中学校事務補助経費	学校教育課	5,075	4,864	5,189	現状維持
学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。	学校教育課				

24 網野給食センター-管理運営事業	学校教育課	44,551	66,714	40,149	現状維持
心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園・小学校4校(網野北・網野南・島津・惣)、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供する。	学校教育課	141,023	134,849	139,405	現状維持
25 小学校給食管理運営事業	学校教育課				
児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。	学校教育課	41,720	41,345	43,980	現状維持
26 中学校給食管理運営事業	学校教育課				
生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。	学校教育課	1,478	1,267	1,800	現状維持
27 学校給食一般経費	学校教育課				
学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食独立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。	学校教育課	H27決算額	H28決算額	H29予算額	事務の改善 評価を踏まえた今後の方向性
3. 個に応じた支援体制の充実					
主な取り組み	担当課				
1  事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行うため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。	学校教育課				
②外國語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールサポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します	学校教育課				
28 小学校スクールサポーター等設置事業(再掲)	学校教育課				
スクールサポーターを配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。	学校教育課	-	-	-	現状維持
29 中学校スクールサポーター等設置事業(再掲)	学校教育課	-	-	-	現状維持
スクールサポーターを配置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。	学校教育課				
4. ボランティアによる学習支援の推進					
主な取り組み	担当課				
1  事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。	社会教育課	H27決算額	H28決算額	H29予算額	事務の改善 評価を踏まえた今後の方向性
②市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます。	社会教育課	5,037	5,329	5,262	現状維持
30 学校支援地域本部事業	社会教育課				
「教育」と学びのまち、京丹後の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図る。	社会教育課				
上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業					
事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
31 日用品費等援助事業	子ども未来課	H27決算額	H28決算額	H29予算額	事務の改善 評価を踏まえた今後の方向性
低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入に要する費用、食事に要する費用、行事への参加に要する費用等の実費収額について、費用の一部を助成する。	子ども未来課	101	95	45	現状維持
32 児童福祉総務一般経費	子ども未来課				
児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費	教育総務課	693	7,367	1,129	現状維持
33 教育委員会一般経費	教育総務課	4,261	4,194	4,072	現状維持
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。	教育総務課				
34 事務局一般経費	教育総務課	8,148	9,631	8,769	現状維持
教育委員会事務局の円滑な運営を行う。	教育総務課				
35 学校施設管理事業	教育総務課	121,795	3,597	1,902	現状維持
学校再配置により閉校となった学校施設の維持管理を行う。	教育総務課				
計		1,300,850	1,118,671	1,500,506	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまるで身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。

基本の方針 主な目標指標	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度
市立小学校の耐震化	%	88.5	H25	100	H28	100	H36	
市立中学校の耐震化	%	93.5	H25	100	H28	100	H36	
非構造部材の耐震対策	%	0(調査中)	H26	100	H28	100	H36	
学校支援ボランティア登録者数	人	427	H25	546	H28	500	H36	

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本の方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

28年度成果と今後の課題

進捗状況区分	評価	○ 予定以上に進んでいる	《市立小学校の耐震化》 学校施設耐震化計画による小学校の耐震化は平成27年度をもって完了した。
		▲ 少し遅れている	《市立中学校の耐震化》 学校施設耐震化計画による中学校の耐震化は平成26年度をもって完了した。
		× 大幅に遅れている	《非構造部材の耐震対策》 国が指導する大規模空間(体育館やランチルームなど200m <sup>2</sup> 以上の空間を有する箇所等)の非構造部材落丁防止措置について、平成28年度は残る12校(小学校10校、中学校2校)で工事を実施し、当該年度をもって非構造部材耐震対策は完了した。 《学校支援ボランティア登録者数》 ボランティア登録者数は毎年増加している。 しかし、学校ニーズに合わせたボランティアが固定化されきっていることから、より多くのボランティアに活動(従事)していく機会の提供に努める必要がある。
		○	

5. 今後の施策展開の考え方(平成29~31年度までの3か年の主な取組)

A C T

区分	No.	具 体 的 内 容
施設展開の考え方	1	児童生徒を事件や事故から守るために、スクールガード・リーダーによる巡回指導及び子ども安心パトロール車の運行を継続して実施するとともに、除雪活動や子どもたちを見守る地域ボランティア等の拡充を図る。
	2	学校施設の老朽化に対応し、計画的かつ維持管理を行うとともに、学習環境の改善を図るために、施設の空調化を進める。また、学校再配置計画の見直しがあれば拠点校の施設整備を行っていく。
	3	特別な支援が必要な子どものニーズに対応するため、学校園への介護支援員を継続配置するとともに、学校園及び保護者、関係機関が連携し、特別支援教育体制整備の推進を図る。
	4	統括コーディネーターの配置を検討するとともに、人材の発掘・育成・確保に重点を置いた取組を推進し、多様化する学校ニーズに対応できる体制整備を図る。

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	04学校医委嘱事業	
細事業名	01 学校医委嘱事業			決算書	P.308
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実			
	決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
	24,529千円	24,705千円	176千円	99.2%	24,705千円
目的	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。				
主要な事務・事業の概要	○報酬 ・医師報酬 幼稚園 6人 944千円 小学校 19人 6,783千円 中学校 6人 2,865千円  ・歯科医報酬 幼稚園 6人 944千円 小学校 19人 6,783千円 中学校 6人 2,865千円  ・薬剤師報酬 幼稚園 6人 608千円 小学校 19人 2,169千円 中学校 6人 547千円  ○旅費 ・費用弁償 21千円				
主な財源					
成果・課題	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができ、児童生徒等の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図ることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	05学務経費	
細事業名	01 学務経費			決算書	P.308
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実			
	決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
	5,740千円	5,942千円	202千円	96.6%	6,047千円
目的	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。				
主要な事務・事業の概要	○学齢簿の管理（学齢簿関連システム保守料） 259千円 ○小中学校音楽フェスティバルの開催 237千円 （消耗品費、印刷製本費、医薬材料費、手数料、会場借上料） 開催日：平成28年11月19日(土) 場所：京都府丹後文化会館 参加校：小学校5校（峰山小、大宮第一小、網野北小、宇川小、久美浜小） 中学校2校（峰山中、丹後中） ○特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費） 104千円 ・小学校ふれあい交流会（各中学校校区で実施） 小学校及び中学校が集まって交流 実施中学校区：全中学校区 ・中学校ふれあい交流会（市全体で実施） 体育交流会 開催日：平成28年6月15日(水) 場所：峰山中学校 文化交流会 開催日：平成28年11月9日(水) 場所：丹後中学校 参加校：全中学校 ○就学時健康診断（医師謝金、消耗品費、費用弁償） 721千円 ○負担金 4,252千円 ・日本スポーツ振興センター負担金 4,088千円 ・京都府学校保健会負担金、京都府学校保健主事会負担金 68千円 ・京都府特別支援教育研究協議会 10千円 ・教育研究事業負担金 86千円 ○人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） 103千円 ○児童生徒・教職員健康診断（消耗品費、印刷製本費、施設使用料） 64千円				
主な財源					
成果・課題	○各学校の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健全で安全な教育環境の推進につながった。 ○小中学校音楽フェスティバルや特別支援学級に在籍する児童生徒の学校間交流を通じて、社会性や豊かな人間性の育成を支援することができた。 ○小中学校音楽フェスティバルについては、児童生徒及び教職員の負担軽減につながる取組内容の検討が必要である。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	06学校安全対策事業	
細事業名	01 学校安全対策事業			決算書	P.308
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
6,376千円	6,695千円	319千円	95.2%	6,589千円	
目的	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。				
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども安心パトロール車（にこにこカー）の運行・管理 各学校・幼稚園に20台、教育委員会事務局に1台を配置して、児童生徒の登下校時に教職員やPTA、地域の見守り隊が巡回し安全確保や犯罪被害防止に努めた。</li> <li>・維持管理費及び運行経費 燃料費（ガソリン代） 810千円 消耗品費・修繕料（車検、車両消耗品、事故車両修繕ほか） 2,149千円 手数料・保険料・自動車借上料・公課費 1,515千円</li> </ul>				
	配車一覧				
	1 峰山小、長岡小	8 いさなご小	15 峰山中		
	2 大宮第一小	9 網野南小、網野北小	16 大宮南小、大宮幼		
	3 網野中	10 橋小	17 島津小、網野幼		
	4 丹後中、丹後幼	11 宇川小	18 吉野小、丹波小		
	5 大宮中	12 弥栄小、弥栄幼	19 間人小、豊栄小		
	6 高龍小	13 久美浜小、久美浜中	20 かぶと山小、かぶと山幼		
	7 教育委員会事務局	14 弥栄中	21 新山小、峰山幼		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スクールガード・リーダー巡回・指導 警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。 年間巡回活動等の実績：66回×5人＝330回 報償金・保険料（活動謝金、総合補償保険料） 1,757千円</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校の除雪活動 積雪時の登校上の安全性を高めるため、ボランティアによる除雪活動体制づくりを支援した。 保険料（ボランティア活動保険）・修繕料（除雪機） 145千円</li> </ul>				
主な財源	府補	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3） 1,171千円			
	諸収入	市有自動車損害共済金 29千円			
	諸収入	自動車事故損害賠償金 964千円			
	緑入金	ふるさと応援基金緑入金 4,000千円			
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各幼稚園・小中学校で、教職員やPTA、地域の見守り隊（ボランティア）等による地域ぐるみの見守り活動や積雪時の除雪活動が展開されるなど、学校を支える地域の安全体制づくりを推進することで、園児、児童、生徒の安全につながっている。</li> <li>○子ども安心パトロール車（にこにこカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回の継続等により、更に安全体制の強化を図っていくことが必要である。</li> <li>○通学路の安全性をより高めるため、関係機関と連携し除雪体制を推進する必要がある。</li> </ul>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	04児童教職員健康管理事業	
細事業名	01 児童教職員健康管理事業			決算書	P.324
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
9,400千円	9,673千円	273千円	97.1%	10,942千円	
目的	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持増進と小学校の教育活動における安全な環境を整える。				
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費（歯みがき指導教室講師謝金・大宮南小） 28千円</li> <li>○需用費（保健衛生消耗品、医薬材料ほか） 1,118千円</li> <li>○委託料 7,351千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童各種検診・検査 5,760千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>心臓検診委託料 1次 905人 (1・4年、経過検診者) 2次 137人</li> <li>眼科検診委託料 2,729人</li> <li>耳鼻科検診委託料 2,727人</li> <li>尿検査委託料（春） 1次 2,728人 2次 42人</li> <li>尿検査委託料（秋） 1次 2,721人 2次 26人</li> <li>蟻虫検査委託料 2,729人</li> <li>血液検査委託料 473人 (4年、経過観察者)</li> <li>脊柱側弯症検診委託料 7人 (校医抽出者)</li> <li>結核検診委託料 1人 (精密検査該当者)</li> </ul> </li> <li>・教職員健康診断委託料 1,363千円</li> <li>・教職員結核検診委託料 228千円</li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料 903千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車借上料（検診時医師送迎） 77千円</li> <li>・機械借上料（AEDリース） 826千円</li> <li>全校設置済（小学校19校）</li> </ul> </li> <li>○緑入金 ふるさと応援基金緑入金 300千円</li> </ul>				
成果・課題	AEDの全小学校配備をはじめ、健康診断、結核検診の実施など、児童及び教職員の健康の保持増進、学校の安全な環境整備に努めた。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	04生徒教職員健康管理事業	
細事業名	01 生徒教職員健康管理事業			決算書	P.332
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実			
(旧計画項目)	(旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額	
5,851千円	6,210千円	359千円	94.2 %	7,033千円	
目的	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の健康の保持増進と中学校の教育活動における安全な環境を整える。				
主要な事務・事業の概要	<p>○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料ほか） 839千円</p> <p>○委託料 4,471千円            ・生徒各種検診・検査 3,623千円            心臓検診委託料 1次 532人 (1年、経過検診者)            2次 107人            眼科検診委託料 1,603人            耳鼻科検診委託料 1,592人            尿検査委託料（春） 1次 1,611人 2次 74人            尿検査委託料（秋） 1次 1,593人 2次 58人            血液検査委託料 536人 (2年、経過観察者)            脊柱側彎検診委託料 17人 (校医抽出者)            結核検診委託料 1人 (精密検査該当者)            ・教職員健康診断委託料 726千円            ・教職員結核検診委託料 122千円</p> <p>○使用料及び賃借料 541千円            ・自動車借上料（検診時医師送迎） 25千円            ・機械借上料（AEDリース） 516千円            全校設置済（中学校6校）</p>				
主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 200千円				
成果・課題	AEDの全中学校配備をはじめ、健康診断、結核検診の実施など、生徒及び教職員の健康の保持増進、学校の安全な環境整備に努めた。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業																															
細事業名	01 小学校スクールバス運行管理事業			決算書	P.324																														
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実																																	
(旧計画項目)	(旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実																																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額																															
96,516千円	96,519千円	3千円	99.9 %	98,759千円																															
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。																																		
主要な事務・事業の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認めた児童の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <p>○バス運転委託料 6,934千円            ※バスの運転のみを業者委託したもの。            高龍小（佐農南線） 1台</p> <p>○スクールバス運行管理委託料 88,874千円            ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。</p> <table border="1"> <tr> <td>いさなご小</td> <td>3台</td> <td>橘小</td> <td>1台</td> <td>久美浜小</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>丹波小</td> <td>1台</td> <td>島津小</td> <td>1台</td> <td>高龍小</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>大宮南小</td> <td>3台</td> <td>間人小</td> <td>2台</td> <td>かぶと山小</td> <td>5台</td> </tr> <tr> <td>網野北小</td> <td>1台</td> <td>宇川小</td> <td>1台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>3台</td> <td>弥栄小</td> <td>3台</td> <td>計</td> <td>28台</td> </tr> </table> <p>○車両維持管理経費 700千円            ・需用費（消耗品費、修繕料）</p> <p>○バス停維持管理経費 8千円            ・火災保険料、土地借上料（15.66m<sup>2</sup>）</p>					いさなご小	3台	橘小	1台	久美浜小	1台	丹波小	1台	島津小	1台	高龍小	3台	大宮南小	3台	間人小	2台	かぶと山小	5台	網野北小	1台	宇川小	1台			網野南小	3台	弥栄小	3台	計	28台
いさなご小	3台	橘小	1台	久美浜小	1台																														
丹波小	1台	島津小	1台	高龍小	3台																														
大宮南小	3台	間人小	2台	かぶと山小	5台																														
網野北小	1台	宇川小	1台																																
網野南小	3台	弥栄小	3台	計	28台																														
主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 20,000千円 諸収入 市営バス運行収入 602千円 諸収入 市営バス回数券販売収入 92千円																																		
成果・課題	<p>○スクールバスの運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。</p> <p>○より安全なスクールバス運行を行うため、運行管理委託業者への指導の徹底及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。</p>																																		
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																		

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業												
細事業名	03 小学校通学支援事業			決算書 P.324												
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実														
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額												
413千円	472千円	59千円	87.5 %	472千円												
目的	遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。															
主要な事務・事業の概要	○遠距離通学補助金  <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校名</th> <th>対象児童数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宮南</td> <td>15人</td> <td>216千円</td> </tr> <tr> <td>宇川</td> <td>13人</td> <td>197千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28人</td> <td>413千円</td> </tr> </tbody> </table>	小学校名	対象児童数	補助金額	大宮南	15人	216千円	宇川	13人	197千円	計	28人	413千円	413千円		
小学校名	対象児童数	補助金額														
大宮南	15人	216千円														
宇川	13人	197千円														
計	28人	413千円														
主な財源																
成果・課題	遠距離通学をする児童を対象とした遠距離通学の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図った。															
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課															

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業													
細事業名	01 中学校スクールバス運行管理事業			決算書 P.332													
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実															
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実															
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額													
73,769千円	73,807千円	38千円	99.9 %	72,523千円													
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。																
主要な事務・事業の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認めた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。  ○スクールバス運行管理委託料 ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>峰山中</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>大宮中</td> <td>(1台)</td> </tr> <tr> <td>網野中</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>丹後中</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>弥栄中</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>久美浜中</td> <td>11台</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18台(19台)</td> </tr> </tbody> </table>	峰山中	1台	大宮中	(1台)	網野中	3台	丹後中	2台	弥栄中	1台	久美浜中	11台	計	18台(19台)	73,396千円	大宮南小スクールバスの大宮中生徒対象運行分
峰山中	1台																
大宮中	(1台)																
網野中	3台																
丹後中	2台																
弥栄中	1台																
久美浜中	11台																
計	18台(19台)																
	○車両維持管理経費 ・需用費(修繕料)	310千円															
	○バス停・車庫維持管理経費 ・消耗品費、燃料費、火災保険料	63千円															
主な財源	繰入金 諸収入 諸収入	ふるさと応援基金繰入金 市営バス運行収入 市営バス回数券販売収入	10,000千円 1,136千円 395千円														
成果・課題	○スクールバスの運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。 ○より安全なスクールバス運行を行うため、運行管理委託業者への指導の徹底及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。																
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業																																
細事業名	03 中学校通学支援事業		決算書	P.332																																
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	26 未来を拓く学校教育の充実 29 未来を拓く学校教育の充実																																		
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																
	370千円	420千円	50千円	88.0% 609千円																																
目的	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																																			
主要な事務・事業の概要	○通学用ヘルメット購入補助金  <table border="1"> <thead> <tr> <th>中学校名</th> <th>対象生徒数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰 山</td> <td>103人</td> <td>129千円</td> </tr> <tr> <td>大 宮</td> <td>67人</td> <td>84千円</td> </tr> <tr> <td>網 野</td> <td>36人</td> <td>51千円</td> </tr> <tr> <td>丹 後</td> <td>17人</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td>弥 栄</td> <td>46人</td> <td>57千円</td> </tr> <tr> <td>久 美 浜</td> <td>8人</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>277人</td> <td>344千円</td> </tr> </tbody> </table> ○遠距離通学補助金  <table border="1"> <thead> <tr> <th>中学校名</th> <th>対象生徒数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 宮</td> <td>9人</td> <td>26千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9人</td> <td>26千円</td> </tr> </tbody> </table>	中学校名	対象生徒数	補助金額	峰 山	103人	129千円	大 宮	67人	84千円	網 野	36人	51千円	丹 後	17人	15千円	弥 栄	46人	57千円	久 美 浜	8人	8千円	計	277人	344千円	中学校名	対象生徒数	補助金額	大 宮	9人	26千円	計	9人	26千円	344千円  26千円	
中学校名	対象生徒数	補助金額																																		
峰 山	103人	129千円																																		
大 宮	67人	84千円																																		
網 野	36人	51千円																																		
丹 後	17人	15千円																																		
弥 栄	46人	57千円																																		
久 美 浜	8人	8千円																																		
計	277人	344千円																																		
中学校名	対象生徒数	補助金額																																		
大 宮	9人	26千円																																		
計	9人	26千円																																		
主な財源																																				
成果・課題	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象としたヘルメットの購入支援や遠距離通学の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図った。																																			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	08学校再配置事業
細事業名	01 学校再配置推進事業		決算書	P.310
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	26 未来を拓く学校教育の充実 29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
	1,051千円	1,096千円	45千円	95.8% 1,532千円
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。			
主要な事務・事業の概要	学校再配置を推進するため、開校式の実施及び閉校に伴う地域（旧校区）での取組を支援した。  平成28年度開校 いさなご小学校  ○式典開連経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・費用弁償（開校式：校歌校章作成者） 114千円</li> <li>・需用費（式典用装飾花、看板等） 36千円</li> <li>・役務費（白布等クリーニング手数料） 69千円</li> <li>・9千円</li> </ul> ○閉校記念誌補助金（吉原小） 937千円			
主な財源				
成果・課題	○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画通りの再配置を実現することができた。 ○引き続き、学校再配置基本計画の後期計画に基づき、学校再配置を計画的に推進する必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	
細事業名	02 小学校再配置施設整備事業			決算書	P.324
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実			
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
	150千円	26,730千円	26,580千円	0.5%	0千円
目的	学校再配置計画の見直しに伴い、平成30年4月の丹波小学校と新山小学校の再配置により、児童数が増加する新山小学校校舎の増改築工事を行うための実施設計を行う。				
主要な事務・事業の概要	○手数料 建築確認申請手数料	150 千円			
	参考	縁越明許費を除いた最終予算額 実質的な予算執行率	150千円 100.0%		
	■ 平成29年度への縁越事業				
	・新山小学校増改築等工事実施設計業務 設計業務委託料 (業務完了 平成29年6月)	10,000 千円 10,000 千円			
	・新山小学校既存棟トイレ改修工事 監理業務委託料 意図伝達業務委託料 工事請負費 (工事完了予定 平成29年9月)	16,580 千円 1,300 千円 280 千円 15,000 千円			
主な財源					
成果・課題	時間や敷地の制約がある中で、学校等との調整を密にし、学校運営に影響が出ないようにするとともに、平成30年4月のしんざん小学校開校に合わせ、平成30年2月中の完成を目指す。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

事業名称	再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額
17 義務教育施設環境整備事業		237,710千円
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実
決算額の内訳	13 委託料 15 工事請負費	監理業務委託料 設計委託料 工事請負費 3,672千円 10,562千円 223,476千円
主要な事務・事業の概要	学習環境の向上を図るため、小学校4校の普通教室等の空調化工事を実施した。また、平成29年度実施予定の小学校における設計業務を委託した。	
	○小学校普通教室等空調化事業 ・監理業務委託料 大宮南、弥栄、高龍、かぶと山小学校 計4校 3,672 千円	
	・設計委託料(平成29年度整備分) 峰山、いさなご、新山、網野北、間人、久美浜小学校 計6校 10,562 千円	
	・工事請負費 大宮南、弥栄、高龍、かぶと山小学校 計4校 223,476 千円	
主な財源	国補 市債	再編交付金 小学校施設整備事業債(合併特例債) 119,362千円 112,100千円
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課	

事業名称	再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額
18 小中学校非構造部材落下防止事業		28,698千円
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	26 未来を拓く学校教育の充実 29 未来を拓く学校教育の充実
決算額の内訳	13 委託料 15 工事請負費	監理業務委託料 工事請負費  2,492千円 26,206千円
主要な事務・事業の概要	<p>小中学校の体育館やランチルームなど大規模空間において、安全性を確保するため、天井材や照明器具の非構造部材の落下防止工事を行った。</p> <p>○小中学校非構造部材落下防止事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・監理業務委託料 下記小中学校 12校 2,492 千円</li> <li>・工事請負費 小学校 いさなご、長岡、大宮第一、大宮南、網野北、 網野南、島津、宇川、豊栄、弥栄 計10校 中学校 弥栄、久美浜 計 2校 26,206 千円</li> </ul>	
主な財源	国補	再編交付金 26,206千円
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課	

事業名称	再編交付金活用事業									
個別事業名		決算額								
30 小・中学校情報教育環境整備事業（基金事業）		44,580千円								
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	26 未来を拓く学校教育の充実 29 未来を拓く学校教育の充実								
決算額の内訳	14 使用料及び賃借料	パソコン借上料 44,580千円								
主要な事務・事業の概要	<p>平成26年度に整備した市内の全小中学校27校（小学校20校、中学校7校）の情報教室パソコン等について、平成28年度分のリース料を支出した。</p> <p>○使用料及び賃借料 44,580千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン等機器更新に係るリース料（全小中学校）</li> <li>・5年リース&lt;H27.2.1～H32.1.31&gt;のうち平成28年度分（12か月分） (更新内訳) パソコン (Windows8.1) 798台 サーバー 28台 プリンタ 35台 授業支援システム 27式 学習用統合ソフト 20式</li> </ul> <p>&lt;参考&gt;平成29年度以降のリース料</p> <table> <tr> <td>H29</td> <td>44,580千円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>44,580千円</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>37,150千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>126,310千円</td> </tr> </table>		H29	44,580千円	H30	44,580千円	H31	37,150千円	合計	126,310千円
H29	44,580千円									
H30	44,580千円									
H31	37,150千円									
合計	126,310千円									
主な財源	繰入金	再編交付金事業基金繰入金 43,755千円								
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課									

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業						
細事業名	01 小学校施設改修事業		決算書	P.324						
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	26 未来を拓く学校教育の充実 29 未来を拓く学校教育の充実								
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額						
	33,630千円	165,378千円	131,748千円	20.3% 39,776千円						
目的	老朽化している学校施設が多い中、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができるように、市内小学校19校における施設改修工事等を行う。									
主要な事務・事業の概要	<p>弥栄小学校校舎棟屋上防水改修工事、大宮第一小学校放送設備改修工事、久美浜小学校給食棟屋上防水改修工事等、各小学校の改修工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料           <ul style="list-style-type: none"> <li>・いざなご小学校下水道接続 1,742 千円</li> <li>及び雑排水汚水処理施設解体工事実施設計業務 562 千円</li> <li>・大宮第一小学校放送設備改修工事設計監理業務 367 千円</li> <li>・久美浜小学校給食棟屋上防水改修工事設計業務 430 千円</li> <li>・久美浜小学校給食棟屋上防水改修工事監理業務 297 千円</li> <li>・大宮第一小学校プールろ過機ろ材入替工事設計業務 86 千円</li> </ul> </li> <li>○工事請負費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・弥栄小学校校舎棟屋上防水改修工事 2,134 千円</li> <li>・いざなご小学校給食室グレーチング改修工事 325 千円</li> <li>・弥栄小学校排水路改修工事 1,415 千円</li> <li>・大宮第一小学校放送設備改修工事 2,061 千円</li> <li>・久美浜小学校給食棟屋上防水改修工事 9,752 千円</li> <li>・島津小学校普通教室等空調化工事（機械設備工事前払金） 8,330 千円</li> <li>・その他工事 18件 7,871 千円</li> </ul> </li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>33,634千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>100.0%</td> </tr> </table> <p>■平成29年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校普通教室等空調化工事（網野南・島津小） 124,454 千円 (工事完了予定 平成29年8月)</li> <li>・長岡小学校プール濾過装置交換等工事 7,290 千円 (工事完了 平成29年4月)</li> </ul>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	33,634千円		実質的な予算執行率	100.0%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	33,634千円								
	実質的な予算執行率	100.0%								
主な財源	市債 小学校施設整備事業債（合併特例債） 13,000千円									
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。</li> <li>○学校施設の老朽化が進む中、文部科学省作成のインフラ長寿命化計画（行動計画）に則り、個々の学校施設の現状を把握し、今後の長寿命化計画の作成を検討する必要がある。</li> </ul>									
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課									

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	06小学校施設管理事業
細事業名	01 小学校施設管理事業		決算書	P.324
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	26 未来を拓く学校教育の充実 29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
	28,742千円	29,190千円	448千円 98.4 %	27,703千円
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>市内小学校19校において、学校運営上必要な施設等修繕、各種検査、保守管理委託等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設等修繕 11,877 千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕</li> </ul> </li> <li>○各種検査等手数料 206 千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化槽法定検査、産業廃棄物処理、貯水槽法定検査</li> </ul> </li> <li>○建物火災保険料 804 千円</li> <li>○施設保守管理等委託料（17業務） 14,733 千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・デマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、PCB収集運搬 電気設備保守管理、エレベーター保守点検、給食用リフト保守点検、学校警備 プール給排水施設管理、給食施設消毒等業務、プール循環点検、遊具点検 雑木伐採、プールろ過機ろ材入替業務、貯水槽清掃点検、グリストラップ処理 漏水調査</li> </ul> </li> <li>○施設用地借上料 150 千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・いざなご小学校（学童農園用地ほか 751.22m<sup>2</sup>）</li> </ul> </li> <li>○施設修繕のための原材料 250 千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンド用山土、砂、修繕用木材等</li> </ul> </li> <li>○網野北小学校芝生化事業 722 千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・芝生肥料、草刈機用燃料、芝刈機修繕、補植用芝生及び芝生用土購入 芝生自土作業委託料</li> </ul> </li> </ul>			
主な財源				
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。</li> <li>○老朽化した施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行う必要がある。</li> </ul>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業	
細事業名	01 中学校施設改修事業			決算書	P.332
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実			
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
31,875千円	31,878千円	3千円	99.9%	13,196千円	
目的	老朽化している学校施設が多い中、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、市内中学校6校における施設の改修工事及び工事に伴う各種業務等を行う。				
主要な事務・事業の概要	峰山中学校放送設備改修工事、大宮中学校調理室排水設備等工事、府道拡幅に伴う大宮中学校グラウンド施設移設工事等、各中学校の改修工事を行った。  ○委託料 ・弥栄中学校消防設備改修工事設計業務 3,034 千円 ・峰山中学校放送設備改修工事設計監理業務 1,653 千円 ・大宮中学校調理室排水設備等改修工事設計監理業務 390 千円 ・大宮中学校グラウンド施設移転工事設計業務 464 千円 ・網野中学校渡り廊下暴風被害屋根材撤去業務 445 千円 ・網野中学校渡り廊下暴風被害屋根材撤去業務 82 千円  ○工事請負費 ・峰山中学校放送設備改修工事 28,841 千円 ・大宮中学校調理室等改修工事 2,821 千円 ・大宮中学校グラウンド施設移設工事 2,057 千円 ・(大宮庁舎附属建物解体撤去工事含む) 19,012 千円 ・網野中学校屋外渡り廊下屋根復旧工事 743 千円 ・その他工事 7件 4,208 千円				
主な財源	市債 市債	中学校施設整備事業債（合併特例債） 中学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債）	5,400千円 1,600千円		
成果・課題	○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○学校施設の老朽化が進む中、文部科学省作成のインフラ長寿命化計画（行動計画）に則り、個々の学校施設の現状を把握し、今後の長寿命化計画の作成を検討する必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業	
細事業名	01 中学校施設管理事業			決算書	P.332
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実			
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
10,380千円	10,628千円	248千円	97.6%	11,004千円	
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業の概要	市内中学校6校において、学校運営上必要な施設等修繕、各種検査、保守管理委託等を行った。  ○施設等修繕 3,508 千円 ・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕 ○各種検査等手数料 428 千円 ・浄化槽法定検査、産業廃棄物処理、貯水槽法定検査 ○建物火災保険料 471 千円 ○施設保守管理等委託料（12業務） 4,365 千円 ・デマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、PCB収集運搬 電気設備保守管理、給食用リフト保守点検、学校警備、遊具点検 給食施設消毒等業務、雑木伐採、貯水槽清掃点検、グリストラップ処理 ○施設用地借上料 1,460 千円 ・弥栄中学校（給食棟、テニスコート用地 4,922m <sup>2</sup> ） ○施設修繕のための原材料 148 千円 ・グラウンド用山土、砂、修繕用木材等				
主な財源					
成果・課題	○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。 ○老朽化した施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行う必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	01 小学校管理運営事業			決算書 P.320
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
137,610千円	140,342千円	2,732千円	98.0%	152,297千円
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。			
主要な事務・事業の概要	学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。			
	○需用費	102,636千円		
	・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか）	32,958千円		
	・食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿印刷ほか）	655千円		
	・電気代	22,361千円		
	・水道料	45,738千円		
	・修繕費（印刷機、畳等の修繕）	924千円		
	○役務費	5,461千円		
	・電話代、郵送料	3,564千円		
	・手数料（ピアノ調律、ミシン調整、ごみ処理ほか）、保険料	1,897千円		
	○委託料	22,904千円		
	・プール水質検査委託料	227千円		
	・作業員業務人材派遣委託料（11校、11人）	22,465千円		
	・理科薬品廃棄処分、蜂の巣駆除委託料	212千円		
	○使用料及び賃借料	1,572千円		
	・テレビ受信料、ガス警報器使用料	285千円		
	・印刷機借上料、コピー機借上料	1,287千円		
	○備品購入費	4,379千円		
	・保健器具、プールフロア、電話機、ストーブほか			
	○負担金、補助及び交付金	658千円		
	・校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金			
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	300千円	
成果・課題	○教育環境の整備や維持管理など、児童が安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施することができた。 ○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	02 小学校事務補助経費			決算書 P.320
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
1,357千円	1,425千円	68千円	95.2%	1,541千円
目的	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。			
主要な事務・事業の概要	複数配置校 大宮第一小学校 事務補助（1人） ○臨時職員賃金 ○共済費（社会保険料、労災保険料） （1日7時間・週4日勤務） 1,151千円 206千円			
主な財源				
成果・課題	○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。 ○学校運営に支障をきたすと判断する場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を求めていく必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業
細事業名	01 中学校管理運営事業		決算書	P.330
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
60,672千円	62,152千円	1,480千円	97.6%	69,411千円
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。			
主要な事務・事業の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <p>○需用費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 14,976千円</li> <li>食糧費、印刷製本費（来客用茶、ちりめん卒業証書ほか） 799千円</li> <li>電気代 23,651千円</li> <li>水道料 7,389千円</li> <li>修繕費（印刷機、畳等の修繕） 296千円</li> </ul> <p>○役務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電話代、郵送料 1,729千円</li> <li>手数料（ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか） 648千円</li> </ul> <p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>理科薬品廃棄処分、蜂の巣駆除委託料 6,338千円</li> <li>作業員業務人材派遣委託料（3校、4人） 649千円</li> </ul> <p>○使用料及び賃借料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>テレビ受信料、ガス警報器使用料 5,689千円</li> <li>印刷機借上料、コピー機借上料 771千円</li> <li>91千円</li> <li>680千円</li> </ul> <p>○備品購入費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>テント、保健器具、会議室用机、電話機ほか 3,031千円</li> </ul> <p>○負担金、補助金及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 1,044千円</li> </ul>			
主な財源				
成果・課題	<p>○教育環境の整備や維持管理など、生徒が安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業
細事業名	02 中学校事務補助経費			決算書 P.330
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
4,864千円	4,988千円	124千円	97.5%	5,131千円
目的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。			
主要な事務・事業の概要	<p>複数配置校</p> <p>峰山中学校 事務補助（1人）（1日6時間・週5日勤務） 大宮中学校 事務補助（1人）（1日6時間・週5日勤務）</p> <p>再配置校</p> <p>久美浜中学校 事務補助（1人）（1日7時間・週5日勤務）</p> <p>○臨時職員賃金 4,217千円 ○共済費（社会保険料、労災保険料） 647千円</p>			
主な財源				
成果・課題	<p>○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断する場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を求めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食セツ-管理運営事業
細事業名	01 網野給食セツ-管理運営事業		決算書	P.370
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	26 未来を拓く学校教育の充実 29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
	66,714千円	67,178千円	464千円	99.3 %
				70,357千円

目的	心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校（網野北・網野南・島津・橋）、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供する。
主要な事務・事業の概要	<p>○臨時職員 13,057千円      給食調理員（13人）、事務補助員（1人）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 962千円</li> <li>・賃金 12,095千円</li> </ul> <p>○給食調理及び配送関連経費等 10,654千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 消耗品費 廉房用消耗品費ほか 1,717千円</li> <li>　　燃料費 ガス代、ボイラ-用灯油代、配送車燃料代 2,699千円</li> <li>　　光熱水費 電気代、水道料 5,342千円</li> <li>・役務費 通信運搬費 電話代 83千円</li> <li>　　検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 191千円</li> <li>・委託料 配送車運転委託料（3台のうち1台） 622千円</li> </ul> <p>○施設及び機器類関連経費等 43,003千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 633千円</li> <li>　　施設設備修繕料 水道管、蒸気配管、シャッターほか 3,749千円</li> <li>・役務費 净化槽地下タンク検査手数料、自動車損害保険料ほか 540千円</li> <li>・委託料 净化槽維持管理委託料、電気設備保守点検業務委託料 1,464千円</li> <li>　　給食施設消毒委託料、消防用設備保守点検委託料ほか 227千円</li> <li>　　貯湯槽改修工事設計監理委託料 400千円</li> <li>・工事請負費 貯湯槽改修工事 5,908千円</li> <li>・備品購入費 炊飯機1台、ほぐし機1台、米サイロ1台ほか 15,552千円</li> <li>　　洗浄機1台、配送コンテナ2台、ワゴン11台ほか 9,698千円</li> <li>　　給食用食器（飯食缶、飯椀、トレイ、ボウル） 4,393千円</li> <li>　　防水型デジタル秤、調理用具ほか 339千円</li> <li>・その他 自動車重量税、テレビ受信料、旅費、講習会受講費 100千円</li> </ul>
主な財源	<p>諸収入 市有自動車損害共済金 358千円</p> <p>市債 学校給食セツ-整備事業債（合併特例債） 28,100千円</p>

成果・課題	<p>○網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。</p> <p>○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業
細事業名	01 小学校給食管理運営事業		決算書	P.372
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	26 未来を拓く学校教育の充実 29 未来を拓く学校教育の充実		

決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
134,849千円	135,201千円	352千円	99.7 %	137,184千円

目的	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。
主要な事務・事業の概要	小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。
	<p>○臨時職員 給食調理員 6人（大宮第一小） 5,812千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共済費（社会保険料・労災保険料） 360千円</li> <li>・賃金 5,452千円</li> </ul> <p>○需用費 13,615千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費・修繕料 2,150千円</li> <li>・燃料費 11,465千円</li> </ul> <p>○役務費 415千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手数料（給食調理備品移設手数料・包丁研磨手数料）</li> </ul> <p>○委託料 113,053千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食調理業務委託料（14校）             <ul style="list-style-type: none"> <li>峰山小・いさなご小・新山小・丹波小・長岡小</li> <li>大宮南小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・弥栄小</li> <li>久美浜小・高龍小・かぶと山小</li> </ul> </li> </ul> <p>○備品購入費 1,910千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食調理機器等             <ul style="list-style-type: none"> <li>三槽シンク（峰山小・吉野小）</li> <li>ガス回転釜（峰山小・弥栄小）</li> <li>ガス立体炊飯機（弥栄小）ほか</li> </ul> </li> </ul> <p>○負担金 44千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学校栄養士協議会負担金 24千円</li> <li>・京都府学校給食研究会負担金 10千円</li> <li>・京都府学校栄養士協議会負担金 10千円</li> </ul>
主な財源	諸収入 小学校給食調理機器類貸付料 4,356千円

成果・課題	<p>○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。</p> <p>○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業	
細事業名	01 中学校給食管理運営事業			決算書	P.372
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
	41,345千円	41,626千円	281千円	99.3 %	42,664千円
目的	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。				
主要な事務・事業の概要	中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。 ○臨時職員 給食調理員 11人 (峰山中5人、大宮中3人、久美浜中3人) 12,628千円 ・共済費（社会保険料・労災保険料・雇用保険料） 1,453千円 ・賃金 11,175千円 ○需用費 7,474千円 ・消耗品費・修繕料 1,860千円 ・燃料費 5,614千円 ○役務費 8千円 ・手数料（包丁研磨手数料） ○委託料 19,789千円 ・給食調理業務委託料（2校） 丹後中・弥栄中 ○備品購入費 1,409千円 ・給食調理機器等 ガス立体炊飯機（弥栄中） 食器消毒保管庫（弥栄中・丹後中） 給食用トレイ（丹後中） ○負担金 37千円 ・全国学校栄養士協議会負担金 24千円 ・京都府学校給食研究会負担金 3千円 ・京都府学校栄養士協議会負担金 10千円				
主な財源	諸収入 中学校給食調理機器類貸付料 900千円				
成果・課題	○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。 ○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。 ○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費	
細事業名	01 学校給食一般経費			決算書	P.374
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
	1,267千円	1,341千円	74千円	94.4 %	2,463千円
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。				
主要な事務・事業の概要	○衛生管理の徹底 1,199千円 学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。 ・消耗品費（消毒液・使い捨て手袋、残留塩素測定試葉ほか） 848千円 ・給食調理員等検便検査手数料 346千円 ・給食用食材検査手数料 5千円 ○献立研究会運営 53千円 衛生管理面・栄養面についての研究活動を行った。 ・普通旅費 京都府学校給食衛生管理推進研修会参加 5人 ○負担金 15千円 ・京都府栄養士会負担金				
主な財源					
成果・課題	○学校給食全般における衛生管理と栄養面での充実につながった。 ○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査の充実を図り、より安心・安全な学校給食を実施していく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	12教育のまちづくり推進事業													
細事業名	01 学校支援地域本部事業			決算書	P.312												
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実															
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実															
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額													
5,329千円	5,350千円	21千円	99.6%	5,334千円													
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図る。																
主要な事務・事業の概要	<p>・地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能をもった地域の人材を学校支援ボランティアとして登録していただき、全ての幼稚園・小・中学校で、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日</li> <li>○実施地域 市内全ての小学校（19校）・中学校（6校）・幼稚園（6園）</li> <li>○地域コーディネーターの配置 6人（各地域公民館）</li> <li>○ボランティア登録者数 546人（平成28年度新規登録者数36人）</li> <li>○広報誌の発行（2回） ボランティア募集・活動報告</li> <li>○ボランティア活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;活動内容&gt;               <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援（教科指導補助、総合的な学習の時間の講師、部活動指導支援）</li> <li>・環境支援（学校環境整備、学校図書室整理、安全確保、学校行事等の補助等）</li> </ul> </li> <li>&lt;活動実績&gt;               <table> <tbody> <tr> <td>・峰山中学校区</td> <td>660日／3,191人</td> </tr> <tr> <td>・大宮中学校区</td> <td>134日／ 208人</td> </tr> <tr> <td>・網野中学校区</td> <td>600日／4,539人</td> </tr> <tr> <td>・丹後中学校区</td> <td>492日／2,852人</td> </tr> <tr> <td>・弥栄中学校区</td> <td>321日／ 722人</td> </tr> <tr> <td>・久美浜中学校区</td> <td>433日／3,124人</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ul> </li> </ul>					・峰山中学校区	660日／3,191人	・大宮中学校区	134日／ 208人	・網野中学校区	600日／4,539人	・丹後中学校区	492日／2,852人	・弥栄中学校区	321日／ 722人	・久美浜中学校区	433日／3,124人
・峰山中学校区	660日／3,191人																
・大宮中学校区	134日／ 208人																
・網野中学校区	600日／4,539人																
・丹後中学校区	492日／2,852人																
・弥栄中学校区	321日／ 722人																
・久美浜中学校区	433日／3,124人																
主な財源	府補	地域で支える学校教育推進事業補助金（2/3） 3,333千円															
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域住民の経験や特技を学校の教育活動等に活かす中で多世代交流に繋がり、市民の生きがい作りになっている。</li> <li>○地域による学校の「支援」から、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」体制に発展させる必要がある。</li> <li>○学校活動の多様化に伴うニーズを的確に把握するとともに、地域特性を活かした人材（ボランティア登録者）をより多く確保していく必要がある。</li> </ul>																
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	09日用品費等援助事業										
細事業名	01 日用品費等援助事業			決算書	P.168									
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進												
	(旧計画項目)	28 子育て支援の総合的な推進												
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額										
95千円	138千円	43千円	68.8%	138千円										
目的	低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入に要する費用、食事に要する費用、行事への参加に要する費用等の実費徴収額について、費用の一部を助成する。													
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○扶助費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象児童数               <table> <tbody> <tr> <td>幼稚園 2人</td> <td>保育所 0人</td> <td>合計 2人</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>・事業費               <table> <tbody> <tr> <td>給食費（幼稚園） 42,400円（12か月分） × 2人 = 84,800円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教材費・行事費等 2人分</td> <td>9,974円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計 94,774円</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ul> </li> </ul>					幼稚園 2人	保育所 0人	合計 2人	給食費（幼稚園） 42,400円（12か月分） × 2人 = 84,800円		教材費・行事費等 2人分	9,974円		計 94,774円
幼稚園 2人	保育所 0人	合計 2人												
給食費（幼稚園） 42,400円（12か月分） × 2人 = 84,800円														
教材費・行事費等 2人分	9,974円													
	計 94,774円													
主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金（1/3） 31千円												
	府補	子ども・子育て支援交付金（1/3） 31千円												
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>低所得世帯の給食費、教材費、行事への参加に要する費用等の一部を助成することで、対象家庭の経済的負担を軽減することに寄与した。</li> </ul>													
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課													

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	50児童福祉総務一般経費	
細事業名	01 児童福祉総務一般経費			決算書	P.162
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進 (旧計画項目) 28 子育て支援の総合的な推進			
	決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考) 当初予算額
	7,367千円	7,563千円	196千円	97.4 %	1,619千円
目的	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費				
主要な事務・事業の概要	<p>&lt;支出内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○旅費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府少子化対策府民会議、京都府児童福祉関係説明会等 旅費 25千円</li> </ul> </li> <li>○需用費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車の燃料代及び車検にかかる修繕等費用 515千円</li> </ul> </li> <li>○役務費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車の車検代、保険料等 151千円</li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料           <ul style="list-style-type: none"> <li>・出張時のETC（高速道路）利用料等 8千円</li> </ul> </li> <li>○工事請負費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡易児童遊園地遊具撤去工事 496千円</li> </ul> </li> <li>○償還金利子及び割引料           <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度子ども・子育て交付金等返還金（国補助金分） 4,617千円</li> <li>・平成27年度子ども・子育て交付金等返還金（府補助金分） 1,522千円</li> </ul> </li> <li>○公課費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・車検時の重量税 33千円</li> </ul> </li> </ul>				
主な財源					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に実施することができた。</li> <li>○老朽化した遊具を撤去し、簡易児童遊園地の管理を地元区へ委託したことで土地の有効活用に寄与した。</li> </ul>				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	01教育委員会費	50教育委員会一般経費	
細事業名	01 教育委員会一般経費			決算書	P.306
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実			
	決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考) 当初予算額
	4,194千円	4,233千円	39千円	99.0 %	4,189千円
目的	'地方教育行政の組織及び運営に関する法律'に基づき、教育委員会を運営する。				
主要な事務・事業の概要	<p>教育委員（委員長1人、委員3人）の報酬、会議参集や研修の費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出した。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会11回と協議会3回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校視察等の活動も行った。</p> <p>なお、28年7月、前教育長の任期満了に伴ない「新教育委員会制度」へ移行し、新教育長と教育委員4人の新体制となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報酬           <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員4人の報酬 3,684千円</li> </ul> </li> <li>○旅費等           <ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿、府内教育委員研修大会参加に要する経費 140千円</li> <li>・先進地視察研修に要する経費（京都府立図書館、奈良市立富雄北小学校）</li> <li>※視察テーマ               <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府立図書館の役割について</li> <li>・コミュニティ・スクール～地域とともにある学校づくりの推進に向けて～</li> <li>・各種研修、会議出席等市内用務出席に要する経費</li> <li>・有料道路使用料、燃料代</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○消耗品費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員交代に係る経費（委員バッジ等） 12千円</li> </ul> </li> <li>○負担金           <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地方教育委員会連合会負担金 358千円</li> </ul> </li> </ul>				
主な財源					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定例会、臨時会のほか、研修会への参加また管内・管外の視察を実施するなど、幅広い識見を得るための積極的な活動を行うことができた。</li> <li>○地域の意向や様々な教育現場の状況を把握し、教育施策の提案や教育委員会の意思決定に反映させるため、管内視察等の充実を図る。</li> </ul>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	50事務局一般経費	
細事業名	01 事務局一般経費			決算書	P.316
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実			
	決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
	9,631千円	10,022千円	391千円	96.0 %	11,630千円
目的	教育委員会事務局の円滑な運営を行う。				
主要な事務・事業の概要	教育委員会事務局の運営に要する経費、所属する協議会への負担金等を支出した。  ○臨時職員経費 2,894千円 ・臨時職員 2人 ○報償費 40千円 ・教育委員会活動点検評価謝金 2人 ○旅費等 360千円 ・近畿都市教育長協議会、京都府都市教育長協議会等 有料道路通行料 ○教育委員会交際費 503千円 ・教育委員会交際費、激励金 ○委託料 2,072千円 ・事務補助業務人材派遣委託料 ○教育委員会維持管理経費（消耗品費、使用料等） 517千円 ○公用車の維持管理及び修理代 2,345千円 ○各協議会、団体への負担金及び補助金 181千円 （全国都市教育長協議会負担金、近畿都市教育長協議会負担金、 定時制通信教育振興会負担金、京都暁星高等学校私学助成金 等） ○賠償金（2件分） 719千円				
主な財源	諸収入 市有自動車損害共済金 1,855千円				
成果・課題	教育委員会事務局の運営について、公用車事故に伴う経費（公用車修理代、賠償金）を除いては、経費削減に努めながら円滑な事務執行ができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14学校跡施設管理事業	
細事業名	01 学校跡施設管理事業			決算書	P.314
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実 (旧計画項目) 29 未来を拓く学校教育の充実			
	決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
	3,597千円	3,601千円	4千円	99.8 %	4,546千円
目的	学校再配置により閉校となった学校施設の維持管理を行う。				
主要な事務・事業の概要	○閉校施設等修繕料（13施設） 755 千円 旧五箇小・旧大宮第三小・旧三津小・旧郷小・旧橋小・旧竹野小・旧黒部小 旧野間小・旧川上小・旧海部小・旧田村小・旧湊小・旧宇川中 ○貯水槽法定検査手数料 19 千円 ○建物火災保険料 259 千円 ○登記委託料 337 千円 旧黒部小学校用地登記委託料 ○その他委託料 498 千円 遊具点検委託料、貯水槽清掃点検委託料、雑木伐採委託料、漏水調査委託料 ○工事請負費 1,599 千円 低圧変更工事（旧海部小学校、旧川上小学校） 1,145 千円 旧野間小学校低鉄棒撤去工事 40 千円 旧宇川中学校揚水ポンプ取替工事 365 千円 旧川上小学校水銀灯撤去工事 49 千円 ○学校教育施設整備基金積立金（旧大宮第三小学校） 130 千円 （平成28年度建物賃貸借料相当額 256,317円の1/2以上を積立）				
主な財源					
成果・課題	○学校跡施設の管理を適切に行った。 ○閉校施設の利活用について、情報共有を図りながら施設利用に繋がる取り組みを進めていく必要がある。 ○利活用が進まない施設については、施設の耐震性及び老朽化の状況等を考慮し、解体も含めて検討する必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				